



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 株式会社 ナンシン
 コード番号 7399 URL <https://www.nansin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 齋藤 邦彦
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6892-3018

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	2,213	19.1	61	△14.4	85	0.5	51	△8.0
2021年3月期第1四半期	1,858	△16.1	72	△46.0	84	△44.7	56	△43.6

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 72百万円 (△52.0%) 2021年3月期第1四半期 149百万円 (368.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	7.68	—
2021年3月期第1四半期	8.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	15,461	10,918	70.6	1,613.72
2021年3月期	16,013	10,981	68.6	1,623.00

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 10,918百万円 2021年3月期 10,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2022年3月期	—				
2022年3月期(予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,516	17.5	226	13.5	339	23.2	271	43.4	40.04
通期	9,550	8.4	567	△18.9	788	2.2	608	35.5	89.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	7,708,000 株	2021年3月期	7,708,000 株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	941,966 株	2021年3月期	941,966 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	6,766,034 株	2021年3月期1Q	6,766,061 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響を受け、経済活動の停滞が続くなど厳しい状況となりました。また景気の先行きにつきましては、各種政策効果や海外経済の改善により持ち直していくことが期待されるものの、感染再拡大による国内外経済の下振れリスクや金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があると見られ、不透明な状況が続いております。

当社グループが属する業界においては、鋼材など当社製品の製造に必須な原材料の流通価格が大幅に上昇し、加えて需要構造の変化による業種業態の垣根を越えた販売競争の激化や物流コストの上昇等により、依然として厳しい経営環境が続いております。こうした状況の下、当社グループでは、医療や産業用備品の安定供給を担う社会的なインフラとしての役割を強く認識し、生産現場のソーシャルディスタンスの確保や事業所内の感染拡大防止策を講じながら、製造販売を継続致しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,213,591千円（前年同四半期比19.1%増）、営業利益は61,674千円（前年同四半期比14.4%減）、経常利益は85,149千円（前年同四半期比0.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は51,952千円（前年同四半期比8.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、10,578,007千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が355,545千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%減少し、4,883,370千円となりました。これは主に、減価償却による建物及び構築物が31,035千円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、15,461,378千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.1%減少し、3,308,422千円となりました。これは主に、短期借入金が300,000千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.5%増加し、1,234,452千円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が72,337千円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて9.7%減少し、4,542,875千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、10,918,502千円となりました。これは主に、利益剰余金が83,368千円減少したことによります。この結果、自己資本比率は70.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示等
(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第 98 項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内の販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第 86 項に定める方法を適用し、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(4) 追加情報

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、当第 1 四半期連結累計期間において、重要な変更はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,617,983	5,608,745
受取手形及び売掛金	2,943,134	2,587,589
商品及び製品	1,355,468	1,245,777
仕掛品	419,696	433,070
原材料及び貯蔵品	636,551	642,529
その他	59,577	64,697
貸倒引当金	△5,090	△4,403
流動資産合計	11,027,321	10,578,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,439,680	1,408,645
土地	2,129,279	2,129,279
その他（純額）	397,781	400,238
有形固定資産合計	3,966,741	3,938,162
無形固定資産		
投資その他の資産	388,621	371,690
その他	647,373	589,746
貸倒引当金	△16,229	△16,229
投資その他の資産合計	631,144	573,517
固定資産合計	4,986,507	4,883,370
資産合計	16,013,829	15,461,378

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	988,557	893,929
短期借入金	2,000,000	1,700,000
未払法人税等	132,048	19,165
賞与引当金	66,231	32,486
役員賞与引当金	11,300	-
事業整理損失引当金	284,847	275,494
その他	368,335	387,346
流動負債合計	3,851,320	3,308,422
固定負債		
役員退職慰労引当金	191,863	264,200
リース債務	326,179	305,285
退職給付に係る負債	382,933	399,953
資産除去債務	14,430	14,477
その他	265,840	250,536
固定負債合計	1,181,246	1,234,452
負債合計	5,032,566	4,542,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,696,500	1,696,500
資本剰余金	1,542,759	1,542,759
利益剰余金	8,409,303	8,325,934
自己株式	△507,406	△507,406
株主資本合計	11,141,155	11,057,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,988	77,873
為替換算調整勘定	△261,880	△217,158
その他の包括利益累計額合計	△159,892	△139,284
純資産合計	10,981,262	10,918,502
負債純資産合計	16,013,829	15,461,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	1,858,239	2,213,591
売上原価	1,341,746	1,575,659
売上総利益	516,492	637,931
販売費及び一般管理費	444,408	576,257
営業利益	72,083	61,674
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,385	6,299
受取賃貸料	10,792	10,083
物品売却益	2,049	4,078
雇用調整助成金	-	7,560
その他	2,162	6,440
営業外収益合計	22,389	34,461
営業外費用		
支払利息	862	1,078
為替差損	219	399
賃貸収入原価	5,097	5,061
売上割引	3,494	4,019
その他	83	427
営業外費用合計	9,757	10,986
経常利益	84,715	85,149
特別利益		
固定資産売却益	1,362	132
特別利益合計	1,362	132
特別損失		
固定資産除売却損	6	74
特別損失合計	6	74
税金等調整前四半期純利益	86,072	85,207
法人税、住民税及び事業税	8,490	13,840
法人税等調整額	21,081	19,414
法人税等合計	29,572	33,255
四半期純利益	56,499	51,952
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,499	51,952

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益	56,499	51,952
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△1,181	-
その他有価証券評価差額金	△2,260	△24,114
為替換算調整勘定	96,606	44,722
その他の包括利益合計	93,164	20,608
四半期包括利益	149,664	72,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,664	72,560
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

該当事項はありません。